

2024年度の甲南女子中学校・高等学校 目標設定及び学校評価について

重点目標 具体的な取組	自己評価		
	達成状況	評価	今後の方策
1. コースの特色を再構築			
(1)コースの特色となるカリキュラムを検討	<ul style="list-style-type: none"> ・コースの特色の再構築に関しては、継続して検討し、現行のカリキュラムで両コース(Sアドバンスコース、スタンダードコース)に、より充実した学びを提供する仕組みを立案した。 ・2028年度高2から探究を2単位設定した新カリキュラムを作成した。 ・英検取得率の向上に学校全体として取り組んだ。 2024年度より外部講師による英検講座を7月、10月、1月に開講した。(中3の準2級以上取得者が講座実施後に3倍に増加) ・海外留学の希望者の増加に対応し、海外大学への進学制度を設計した。 	○	<ul style="list-style-type: none"> ・両コース共に中2数学・中3英語において、1クラス2分割の習熟度別授業を2025年度より実施し、個別最適化を図り、学力の向上を目指す。 ・中1・中2の数学と英語について、各教科週1時間の放課後学習支援を2025年度より実施し、基礎学力の定着を目指す。 ・コースの特色となる中3での海外研修について検討する。 ・授業力向上のための教員研修への参加を奨励する。
2. 体験的・探究的学習の推進			
(1)総合学習の体系化と体験活動の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・「甲南の探究」6年間の概要(探究的学習のグランドデザイン)を作成した。 ・プレゼン大会「甲南大学リサーチフェスタ」に5組20名が出場し、1組が審査員特別賞を受賞。「日経STEAM」にも3組15名が出場し、2組が優秀賞を受賞した。 	○	<ul style="list-style-type: none"> ・夏期講習期間の高大連携プログラムの内容を充実させる。 ・DAL型の研究授業を継続して実施する。 ・探究型授業の新たな取り組みを教員間で共有する。 ・探究活動で連携できる大学や企業を広げる。
(2)「総合的な探究の時間」以外の授業にも探究型の授業を導入	<ul style="list-style-type: none"> ・夏期講習期間に甲南女子大、大阪工業大、神戸薬科大、甲南大との連携プログラム6講座、ポートピアホテルでの体験プログラムを開講した。 ・DAL(Deep Active Learning)型の研究授業を実施した。 		
3. 「探求」を進路実現につなげる			
(1) 高大連携の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・高1探求として甲南女子大との高大連携ゼミを2025年度より開始することを決定した。 	○	<ul style="list-style-type: none"> ・高大連携プログラムや企業による探究プログラムへの自主的な参加を中2以上の生徒に促す。 ・「探求」の理系テーマに応えるため、2026年度からの甲南大学理工系3学部との高大連携の準備を進める。
(2) 総合型選抜および学校推薦型選抜への対応強化	<ul style="list-style-type: none"> ・「探求」での学びや成果を生かして、国立難関10大学に総合型選抜で4名、学校推薦型選抜で4名が合格した。(一般選抜で9名が合格) 		
4. 生徒募集力の強化			
(1) 情報収集の強化と分析に基づく募集戦略の展開	<ul style="list-style-type: none"> ・甲南女子学園秋のアートフェスティバルを開催し、1,000名強の来場者があった。 	○	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな入試制度を検討・導入する。 ・パンフレット、HP、インスタグラム、塾訪問などにより、校内での取り組みを効果的に発信して、知名度の向上を図る。
(2) 入試広報戦略の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・インスタグラムアカウントを開設し、学校生活の様子等を発信した。 ・サンテレビの広報番組「中学受験ナビ」に参画した。 		

※評価：達成・・・○、概ね達成・・・△、未達成・・・×

以上